

キーウェアグループは、経営理念として掲げている「社会的役割」の考え方にに基づき、企業活動を通じて豊かな社会の発展に貢献するとともに、様々なステークホルダーの皆様との関係を重視し、ともに成長・発展していくための取り組みを行っています。

お客様とともに

お客様満足度向上

キーウェアグループでは、より高品質のソリューションサービスを提供し、お客様にご満足いただくため、日頃より改善活動に努めています。

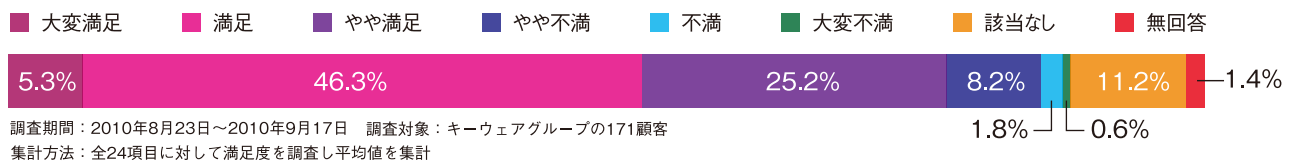
お客様満足度アンケートを実施

キーウェアグループでは、定期的に主要顧客に対してお客様満足度アンケートを実施。アンケート結果を評価・分析することで、日頃の業務を見直し、さらにお客様にご満足いただけるよう、継続的に改善をはかっています。

CS向上大会を開催

毎年1回、各部門の社員が参加し、CS向上大会を開催しています。2010年度は“CO2”[今こそ変革のチャンス! 自分を変えよう、キーウェアを変えよう!](Change Ourselves and then Change Our company!)をテーマに掲げ、お客様満足度向上、品質向上、サービス提案力向上等、様々な施策について発表を行っています。

●お客様満足度アンケート結果



地域社会とともに

「せたがやエコライフ推進事業所」宣言

世田谷区では、区内の個人から企業までを対象に「せたがやエコライフ推進事業所」の宣言を求めており、一定の基準を満たした場合に確認証(ステッカー)を発行しています。キーウェアグループも区内に事業所を構える企業として、この「せたがやエコライフ推進事業所宣言」をはじめ、「世田谷みどりのトラスト基金」への協力を行っています。



インターンシップの実施

学生の皆様の職業観・就業意識の形成・向上を目的として、インターンシップを実施しています。SEの仕事を理解していただくために、2010年は、当社の「交通広告システム」を用いて、実際にプロジェクトチームを組み、ケーススタディを交えながらお客様の問題解決をはかる体験をしていただきました。約20名の学生が参加し、「SEの仕事内容がより明確に理解できた。」「コミュニケーション能力やグループディスカッションの大切さに気づけて良かった。」などの感想をいただきました。

収集・リユース等のボランティア活動

キーウェアグループでは、社員一人ひとりの環境意識の向上や社会貢献のために、誰でも参加できるボランティアに取り組んでいます。

●エコキャップ運動

NPO法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」にペットボトルキャップを集めて寄贈

●使用済み切手の回収

国際協力NGO ジョイセフへの協力

●不要カレンダーの寄贈

日本災害救援ボランティアネットワークが主催するカレンダーリサイクル市に寄贈



東日本大震災 復興支援活動

東日本大震災により被災された皆様の支援や被災地の復興にお役にいただくため、キーウェアソリューションズおよびグループ会社に募金箱を設置し、役員・社員より義援金を募りました。集まった義援金は、社員一同として日本赤十字社を通じ、寄付いたしました。

また、2011年7月に宮城県仙台市で開催された「東北 六魂祭」に賛同し、ベネフィット・ワンふれあいコーナーに出展いたしました。今後も企業活動を通じ、復興のお役に立てるよう取り組んでまいります。





株主・投資家の皆様とともに

基本的な考え方

キーウェアソリューションズは、市場から適正な評価を得るために、企業としての説明責任を果たすことを経営の最重要課題のひとつとして位置づけています。

株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆様へ、充実した情報開示を行うことにより、キーウェアソリューションズに対する理解を深めていただくとともに、皆様の声を社内へフィードバックし、経営・IR活動へ活かしていくことで企業価値向上に努めてまいります。

情報開示の基本方針

株主・投資家の皆様に適時・正確かつ公平な情報を提供するため、会社法、金融商品取引法、各種法令等を遵守し、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則」で定める情報およびそれに準拠した情報ならびにその他の重要な情報を迅速に公開するほか、キーウェアソリューションズを理解していただくために有効な情報につきましても、積極的な開示に努めることを基本方針としています。

株主・投資家の皆様とのコミュニケーション

株主・投資家の皆様向けのIRツールとして、株主通信「KEYWARE TIMES」や、アニュアルレポートなどを発行しています。また、多くの方に迅速かつ公平にIR情報をお伝えするため、IRサイトにおいて、決算情報、財務データをはじめ、キーウェアソリューションズの強みや特長などを日本語と英語で掲載しています。また、機関投資家向け決算説明会の様子や社長による決算説明を動画配信し、IRサイトの充実をはかっています。



機関投資家向け決算説明会



株主通信「KEYWARE TIMES」

社員とともに

人材育成への取り組み

キーウェアグループでは、社員と会社が互いに成長できる会社を目指しています。また、社員の技術スキルレベルの向上をはかり、より専門性を高めることを、経営戦略の重要テーマとしています。

キーウェアグループでは、社員一人ひとりの適性・志向に合ったキャリアアップを支援するため、部門ごとに標準キャリアパスを設定し、そのキャリアパスに沿って、技術系／ビジネス系／ヒューマン系の体系的な研修を提供します。そして、ITSSツールを用いてスキルアップ計画を策定し、PDCAサイクルに沿った組織的・計画的な研修・OJT(先輩・上司による現場教育)による指導・育成を実施しています。全ての社員を対象として、「階層別研修」「目的別研修」「専門スキル研修」などの研修プログラムを実施しているほか、社員のスキル向上および自己啓発支援の一環として、資格取得を推進し、会社が必要と認めた公的資格・認定資格を取得した者に対しては一時金として資格取得奨励金を支給しています。

ワークライフバランス～次世代育成支援の取り組み～

社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全体が働きやすい環境をつくることによって、全ての社員がその能力を十分に発揮できるよう、次のように3ヵ年計画を策定し実行しています。

- 社員の仕事と子育ての両立を推進する諸制度(育児休業制度、育児時短制度、子・家族の看護休暇、フレックスタイム制度、外部カウンセリング窓口など)の周知徹底を行うとともに、利活用を促進します。
- 社員が家族との時間を大切にできるように、計画年休の日数を増やすとともに、年次休暇の取得しやすい風土・環境づくりを目指します。

育児休業取得者・育児時短勤務利用者数

	2009年	2010年	2011年
育児休業取得者	1人	3人	6人
育児時短勤務利用者	1人	1人	2人

各年4月1日時点、キーウェアグループ全体

健康管理とメンタルヘルスケア

社員が健康で安心して働ける環境づくりをテーマに、2007年にEAPサービス(外部カウンセラー相談窓口)を導入、2009年には保健師による健康相談(長時間労働者、健康診断所見)を開始し、社員ならびに家族の心身の健康をサポートする制度の充実をはかっています。